

出前授業



《振り返り》

・今回僕はテーピングの出前授業に参加しました。体の姿勢やテーピングの仕方について色々学びました。特に印象に残ったことは、目をつぶって片足立ちをするとすぐにこけてしまったことです。でも、テーピングを貼り付けると何秒か耐えられるようになって良かったです。また、真面目な授業ではなく、冗談交じりの先生の話などがとても面白くて楽しかったです。今回の授業で中学校では習うことができない専門的なことを学ぶことができ、早く高校に行ってみたくて強く思いました。

・コミュニケーションについて、ゲームと一緒に学べてとても楽しかったです。そしてこの授業で同じ目的のためにゴールへと進む時たくさんの人と協力していくことが大切なのだと思えさせられました。また、今回のゲームは一番をとるとごほうびがもらえるというものでした。そのことにより団結力がより高まっていきます。しかしその一方で対立もおきることがあります。そういうときにお互いを嫌いになるのではなく、同じ目的のために行動している同士なのだからこそ協力してしっかりと話し合っ分ちあうことが大切だと思いました。この授業は皆としっかりと協力をしたり、コミュニケーションを通して会話することは楽しかったのでいい経験になったと思いました。

・私は動物の看護に興味があるので、看護系進学講座を受けることができるととても良かったです。今回は血液凝固というテーマで豚の血液を使うと聞いたときは、とてもワクワクしました。初めて動物の血液を見て、人間と違うところはあるのか、匂いはするのかなど、もっと深く知りたくなっていました。一人で考えるより友だちとたくさんの視点から考えるほうがたくさんのことに気付くことができると分かりました。これは高校生になっても、大人になっても欠かせないものだと思います。血液を固めたとき、なぜそうなったのかと分かりやすく先生が教えてくれて、中学校では学べないようなことがたくさん聞けてすごく楽しかったです。最後の動画では、医療系の道に進むことはとても大変で難しいことなんだと知ることができました。人の命を背負うということは、色々な覚悟がいるなと改めて感じました。この出前授業での経験によって進路を考える選択肢の一つに看護も見えてきました。私は動物の看護を目指していても命を扱うことに変わりはないのでとても良い話をきくことができたと思います。この経験を無駄にしないようにしていきたいです。

10月29日(金)に出前授業を行いました。

みんなの様々な表情を見ることが出来ました。振り返りもしっかり書いていて感心しました。わずかですが載せますね。

